



2009年 7月27日

住友スリーエム株式会社

100%の再生紙を使用した環境配慮型製品
ポスト・イット®ノート/ふせん まるごと再生紙キューブ

売上の一部を『緑の募金』に寄付し、このほど、林野庁長官からの感謝状を授与されました。

住友スリーエム株式会社(本社：東京都世田谷区 代表取締役社長：ジェシー・ジー・シン)では、古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用したポスト・イット®ノート/ふせん まるごと再生紙キューブの売上金の一部を、社団法人国土緑化推進機構(所在地：東京都千代田区)の『緑の募金』に第1回目として200万円を寄付し、6月25日、同機構より林野庁長官からの感謝状を授与されました。

【製品の環境対応について】

ポスト・イット®ノート/ふせん まるごと再生紙キューブは、素材から使い終わりまで、資源の有効利用を考えて開発した製品です。本体のポスト・イット®ノート/ふせんは、古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用しています。パッケージに採用した超極薄ダンボール・古紙配合率100%の「マイクロフルート」は、薄くて軽くかさばらないので、紙資源の節約、ゴミの軽量化等に貢献する素材といわれています。また、インクには揮発性有機化合物を低減したノンVOCの「UVハイブリッドソイインキ」を使用するなど、ポスト・イット®ノート/ふせんだけでなく、パッケージも含めて環境への配慮をした製品となっています。

当製品には個装タイプと大容量タイプの2タイプがあります。いずれもデスク上で目立つキューブ形状なので、なかりにくく、最後まで無駄なく使用できます。個装タイプの製品は箱がそのままトレイとして利用可能で、資源の有効活用を目指しています。また、オフィス向けの大容量タイプではまとめて箱詰めすることで少しでもゴミを減らす工夫をしています。

また、環境に配慮をした製品につけられる「エコマーク」認証を取得、環境省の定める「グリーン購入法」にも適合しています。



ポスト・イット®ノート/ふせん まるごと再生紙キューブ

個装タイプ(左)と大容量タイプ(右)



『緑の募金』を通じて「企業の森林づくり」サポートに参加
住友スリーエムは製品を通して森林を守る活動を支援していきます

【緑の募金について】

社団法人国土緑化推進機構*は『緑の募金』を通じて「企業の森林づくり」**サポートを行い、地球温暖化防止、生物多様性保全、水源確保、災害防止、木の文化継承など、さまざまな社会的解決に向けた活動を実施しています。

当社はその趣旨に賛同し、ポスト・イット®ノート/ふせん まるごと再生紙キューブの売上の一部を、『緑の募金』を通して「企業の森づくり」に寄付いたしました。寄付金の一部は、当社相模原事業所がある神奈川県「さがみの森」の活動に利用されます。



左から 住友スリーエム マギー文具・オフィス事業部長
森村取締役 国土緑化推進機構 谷副理事長

*社団法人国土緑化推進機構について

国土緑化運動の推進をはかる林野庁所管の公益団体。主な事業に『緑の募金』、全国植樹祭、全国育樹祭などがあります。

**「企業の森林づくり」について

地球温暖化、生物多様性保全など地球の環境問題への関心が高まる中で、『実践的な森づくり』『森づくりの普及・啓発』『森づくりのための人づくり』『資金などによる支援・協力』『本業と一体になった社会貢献活動』といったカテゴリーで、全国各地の企業が取り組んでいる森林保全活動です。

製品に関するお客様お問い合わせ先：

住友スリーエム株式会社 文具・オフィス事業部 <http://www.mmm.co.jp/office/>
フリーダイヤル 0120-510-333 / 受付時間 平日 09：00 - 17：00

<ポスト・イット> は 3 M社の登録商標です。